

(様式第4号)

第11回 塩田地域協議会 会議概要

1 審議会名	塩田地域協議会
2 日時	平成29年2月16日(木) 午後1時30分から午後3時まで
3 会場	塩田公民館 大ホール
4 出席者	山極会長、山部副会長、阿部委員、伊藤委員、尾崎委員、工藤委員、窪田委員、甲田委員、小林委員、坂田委員、竹内(榮)委員、竹内(弘)委員、竹下委員、龍野委員、西川委員、早坂委員、林委員、本間委員
5 市側出席者	北沢センター長、堀内センター長補佐、佐藤主査 土地改良課 滝澤課長補佐
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍聴者	0人 記者 無
8 会議概要作成年月日	平成29年2月23日

協 議 事 項 等

1 開会(副会長)

2 あいさつ(会長)

3 協議事項

(1) ため池ハザードマップ(浅間池、幕宮池)について

上田市土地改良課の担当者から3月に各世帯へ配布予定の浅間池及び幕宮池の「ため池ハザードマップ」について説明

(委員) 今後どのくらいのため池のハザードマップを作成していくのか。

(土地改良課) 平成27年度に11のため池のハザードマップを作成し、配布した。今年度は4池について作成し、配布する。平成29年度は27のため池、平成30年度に10のため池のハザードマップを作成、配布する予定である。

(委員) 沢山池が決壊すると影響は大きいと思う。沢山池のハザードマップはいつ頃作成する予定なのか。

(土地改良課) 平成29年度に作成する予定であるので、これにより影響する範囲を示していきたい。

(委員) 震度4以上が発生し、ため池に異常があった場合、上田市はため池管理者に連絡することになっているが、ため池管理者の連絡網は毎年更新しているのか。

(土地改良課) 防災計画において毎年更新することになっている。

(委員) ため池に異常があった際は、ため池管理者がいち早く現場に駆けつけることができるので、ハザードマップについてため池管理者と情報の共有化を図ることができれば、「いざ」という時には効率的である。それを踏まえて地域で説明していただきたい。

(土地改良課) 貴重な意見として承る。

(2) 専門委員会の取組状況について

「地域振興委員会」

(委員会代表者) 2月13日にJAモルティ塩田において塩田地区の農産物直売所関係者、JA担当者等と意見交換を行った。

各団体から現状や悩みを聞いたが、始めたころは盛り上がったようであるが、将来的にこうありたいという到達点や目標を関係者が互いに共有できていないという感じがした。

また、生産者の高齢化が最も大きな要因であると感じている。10年、20年を見据えると、今のうちから対策を講じないと厳しいと感じている。今後、県内の優良事例を視察したいと考えている。

(委員) 農産物直売所について今後どうあればよいと考えているか。

(委員会代表者) 塩田地区にも大きな農産物直売所が必要ではないか。そこに複数の小さな直売所が連携していくとよいと思う。

(委員) 一人暮らしの高齢者が増加しているので、農産物直売所を設けるのであれば、「あさつゆ」や青木の農産物直売所のように栄養バランスの良いものを手作りで食べていただける場も設けていただくとよいと思う。

「地域福祉・教育委員会」

報告事項なし

「地域環境保全委員会」

(委員会代表者) 荒廃した竹藪の対策として、竹を伐採し、粉碎した「竹粉」の活用を検討している。1月24日に委員会を開催し、農業者の協力を得て、竹粉を使った農作物栽培の試験を行うことにより、竹粉の有効性を検証していくこととした。

また、2月14日に委員会を開催し、協力していただく農業者3人を交え、竹粉の試験に関して意見交換を行い、農地での栽培試験に関して協力を得た。また、プランターを使った竹粉の栽培実験については長野大学に協力いただくことになった。全体的な試験結果のとりまとめも長野大学に依頼した。

(委員) 全国で竹粉を扱っている事業者がいると思うので、竹粉の有効性について相談してみてもどうか。

(委員会代表者) 必要に応じて参考にしたい。

「地域安心・安全委員会」

(委員会代表者) 自主防災組織の現状を把握するため、自主防災に関する自治会へのアンケート調査を3月1日付けの定期送達で行うことにしている。

(委員) アンケート項目の 8 について、自治会所有の資器材について有無や点検時期を一括で記載することになっているが、まず資器材の有無について記載し、資器材が有ればその点検時期を記載していただくよう 2 段階で回答するように修正していただきたい。

(委員会代表者) ご指摘のとおり検討したい。

(委員) 災害時要援護者への対応についてアンケートに追加してはどうか。

(委員会代表者) 聞く項目を拾い出せばかなりの量になってしまう。今回は自主防災組織による訓練の有無などに焦点をあてたアンケート調査にしたい。

(3) その他

- ・事務局からわがまち魅力アップ応援事業について、平成 27 年度事例集の配布及び平成 29 年度事業の応募状況を説明(継続事業 8 件、新規事業 1 件)。継続事業は事務局で審査することとし、新規事業 1 件の審査は次回の塩田地域協議で行う。

質問等なし

4 その他

- ・事務局から 2 月 25 日に開催される長野大学関連のシンポジウム「再び里山の恵みを呼び起こす～元気なアカマツ林の世代継承～」のご案内、次回の開催日程について説明。

5 閉会(副会長)

- ・終了後、終了時刻まで委員会ごとに打合せ